

## 台湾から壽山高級中学 来校

四月十九日に学校交流のため、台湾の桃園市立壽山高級中学の生徒三十三名、教員四名が来校しました。体育館で行われた歓迎集会では、本校生徒が校歌や箏曲演奏を披露し、台湾の生徒は歌やダンスのパフォーマンスを行いました。その後、授業に参加し、放課後には書道、箏曲、弓道、「泡の会」のクラブ活動に参加しました。

以下、交流後の感想

二年六組 寺井 巴菜

最初の歓迎レセプションでは、台湾の生徒の日本語の上手さに驚いた。日本人でも驚くような言葉を使い、なめらかに喋っていた。これほど日本語をしっかりと学んでいるのは素晴らしいと思う。また、「恋ダンス」をしてくれて場を盛り上げてくれた。歌もダンスも上手く、たくさん練習してきてくれたのだと思う。台湾の体操のようなダンスも気になった。学校に入ると必ず習うと言っていたから、動きが簡単そうだったので私も踊ってみた。

その後、訪問団のみなさんと一緒に昼食をとった。日高高校へ来てくれたのは来日して三日目で、和歌山城や白浜、橋杭岩に行ったと言っていた。一番楽しくて印象的だったのが、日高高校でダンスをしていたときと話してくれたの

で、とても嬉しかった。

放課後、数人とインスタグラムで繋がれたので、メッセージを送り合った。台湾の生徒はメッセージを送るとき、とても丁寧に礼儀正しかった。また彼らが日本に来たときや、私たちが台湾に行ったときは、ぜひ会いたい!! 楽しく充実した国際交流だった。



三年二組 木村 朱李

台湾の方々との交流する機会は初めてだったので、不安もあったけれど、来てくれたみなさんが親しく接してくれて、初めて会ったとは思えないくらいでした。一緒に昼食をとりながら自己紹介をしました。趣味や好きな食べ物など色々なことを共有し合っていて、盛り

上がりました。

台湾の生徒は一人ずつ名刺を作っていて、たくさんの人から個性溢れる名刺をもらいました。昼食後、たくさんの人と話をしたり、写真を撮ったりして楽しい時間を過ごしました。放課後、私は書道部へ案内しました。作品制作では、自分の名前を美しく書いていました。別れる前に大勢の人からたくさん台湾のお菓子やお守り、そして台湾で使える十円玉をプレゼントしてもらいました。

今回、コロナも随分収まって本格的な国際交流に参加でき、とても良い経験ができました。日本とはまた違った文化や言語に触れることができて、楽しかったです。日本語で「ありがとう」とお礼を言ってもらえたときは、とても嬉しかったです。優しく笑顔で接してくれた台湾の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです!

